

会派代表質問 Q & A

2名以上の議員で構成される5つの会派（創世会、新しい風、日本共産党議員団、市民派・公明倶楽部、共に創る掛川）代表が来年度の行政経営方針や予算編成に対する市長方針を受け、包括的な視点から代表質問を行いました。議会でのさまざまな論議が来年度の市政運営に生かされていくことを期待します。

創 世 会



寺田 幸弘

創世会の代表
質問はこちら
から

副市長二人体制の成果と評価は

Q 副市長二人体制による業務分担の成果と評価について伺う。

A 高柳副市長は、重要な行政課題について、石川副市長は、DX、働き方改革などについて取り組んでいます。それぞれの持ち味を生かし、役割分担と連携を図ることができていると評価しています。

22世紀の丘公園室内施設に木と触れ合える構想を

Q 現在、再整備計画策定中の22世紀の丘公園室内施設に、掛川らしい木のおもちゃ館など木と触れ合える構想が考えられないか伺う。

A 検討結果により木と触れ合える施設の整備を検討していく

A 現在、「たまりな」の再整備計画を策定中で、室内

地域公共交通計画の進捗状況は

遊び場などに改修する計画に決定した際には、木と触れ合える施設の整備についても検討していきます。

Q 交通弱者への移動手段の確保は、市民意識調査でも満足度が低く優先度が高くなっている、急務であると考えながら、策定中の地域公共交通計画の進捗状況を伺う。

A 調査結果や実証実験結果を分析し計画に反映する

A 地域公共交通計画は、令和5年度の完成を目指し、現状分析や課題整理の作業を行っています。今年度、実施する市民ニーズ調査の結果や、バス・タクシーの実証実験結果を分析し、地域公共交通計画に反映していきます。

